

事業報告書（概要版）

施設名	新潟市母子生活支援施設ふじみ苑	
管理者名	社会福祉法人新潟市社会福祉協議会 所在地 新潟市中央区八千代1丁目3番1号 代表者 会長 関 昭一	
基本方針	DV被害をはじめ、様々な課題を抱えて入所してきた母子に対し、生活の安定と保護、自立促進のための支援を行う。また、退所後の地域での生活を含め、長期にわたり総合的に支援できるよう、母親の立場を尊重して信頼関係を築き、ともに課題を解決していく視点で、生活、子育て、就労などを多面的に支援する。	
運営組織	職員の配置 ・施設長 1名 ・母子指導員 3名 ・少年指導員 2名 ・嘱託医 1名	
業務の実施状況	自立支援計画の策定	面談を基に全世帯の自立支援計画を作成し、半年ごとの見直しを行った。
	利用者の要望意見の吸い上げ	月1回の母親集会で要望を聞くとともに相談しやすい人間関係の醸成に努めた。
	苦情・要望に対する対応	第三者委員（地域の主任児童委員）2名の配置を周知している。
	緊急時の対応	緊急時対応マニュアルを周知するとともにそれに基づいた訓練を実施した。
	管理運営経費の縮減	見積り合わせでの契約を原則とし、事務経費や光熱水費の縮減に努めた。
	防災対策	火災や地震など、様々な想定で月1回の避難訓練を実施した。
	個人情報保護	個人情報保護の方針を職員に周知・徹底し、業務の中でも常に意識することを心がけた。
	配置人員	社会福祉士、保育士、教員の有資格者を5名配置している。
	配置人員の資質向上	計画的に研修を実施し、年間計31回の研修に延べ47人が参加した。